令和６年度施設型給付費支給認定申請書兼保育園入園申込書

西粟倉村長　殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請日：令和　　年　　月　　日

次のとおり、施設型給付費に係る支給認定を申請し、併せて保育園の入園を申し込みます。

1. 利用を希望する児童について

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請児童 | ふりがな  氏名 | 個人番号（12桁） | | | | | | | | | | | | 性別 | 保護者との続柄 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 男・女 |  |
| 生年月日　令和　 年　　月　　日 |
| 令和６年4月1日現在の年齢（　　　歳） | | | | 障害者手帳・療育手帳の有無（　有　・無　） | | | | | | | | | | |
| 保護者 | ふりがな  父：氏名 | 個人番号（12桁） | | | | | | | | | | | | 携帯電話番号 | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | |
| 生年月日　昭・平　　　年　　月　　日 |
| ふりがな  母：氏名 | 個人番号（12桁） | | | | | | | | | | | | 携帯電話番号 | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | |
| 生年月日　昭・平　　　年　　月　　日 |
| 住所 | | | | | | | | | 電話番号  （自宅） | | | |  | |
| 申請児童と別居の父・母（住所） | | | | | | | | | | | | | | |
| 保育の希望  （該当に○） | （　　）西粟倉保育園の利用を希望する。 | | | | | | | | | | | | | | |
| （　　）保護者の労働または疾病等の理由のより、西粟倉保育園以外の村外の保育園等において保育の利用を希望する場合 | | | | | | | | | | | | | | |

２）世帯の状況（同居の世帯員）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | （ふりがな）  氏　　　名 | | 子どもとの続柄 | 生　年　月　日 | 性別 | 職業、  学校名等 |
| 児童の世帯員（申請児童は記載不要） | （　　　　　　　　　　　） | | 父 | 昭和・平成  　年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| （　　　　　　　　　　　） | | 母 | 昭和・平成  年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| （　　　　　　　　　　　） | |  | 昭和・平成・令和  年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| （　　　　　　　　　　　） | |  | 昭和・平成・令和  年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| （　　　　　　　　　　　） | |  | 昭和・平成・令和  年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| （　　　　　　　　　　　） | |  | 昭和・平成・令和  年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| （　　　　　　　　　　　　） | |  | 昭和・平成・令和  年　　月　　日生 | 男・女 |  |
| 生活保護の適用の有無 | | □適用無　　　　□適用有　（平成・令和　　　　　年　　　　　月　　　　　日保護開始） | | | | |
| 障害者手帳等の有無 | | □無　　□有（氏名：　　　　　　　　　　　　　）（種類：　　　　　　等級・程度：　　　　　　） | | | | |
| 家庭の状況 | | □ひとり親家庭　：　平成・令和　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　日から | | | | |
| □上記以外 | | | | |

1. 利用を希望する期間

|  |  |
| --- | --- |
| 利用を希望する期間 | 令和　　　年　　　月　　　日から令和　　　年　　　月　　　日まで |
| ※　最長令和７年３月３１日までです。 | |

４）保育の利用を必要とする理由等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 保育の利用を必要とする理由 | 続柄 | 必要とする理由 | 具体的な状況（就労日、勤務時間）等 | |
| 父 | □就労　□妊娠・出産　□疾病・障害  □介護等　□災害復旧　□求職活動　□就学  □育休取得時に既に利用  □その他（　　　　　　　　　　） | 勤務日 | 月　　火　　水　　木　　金　　土  （週　　　　　日勤務） |
| 勤務時間 | 時　　　分～　　　時　　　分  （1日　　　　時間　　　分） |
| 母 | □就労　□妊娠・出産　□疾病・障害  □介護等　□災害復旧　□求職活動　□就学  □育休取得時に既に利用  □その他（　　　　　　　　　　） | 勤務日 | 月　　火　　水　　木　　金　　土  （週　　　　　日勤務） |
| 勤務時間 | 時　　　分～　　　時　　　分  （1日　　　　時間　　　分） |

５）税情報等の提供にあたっての署名欄

|  |
| --- |
| 支給認定に必要な市町村民税の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧し、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　保護者氏名 |

【記入はここまで】で】

＊西粟倉村記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 認定の可否 | | | 認定者番号 | 認定区分等 |
| 可・否  年　　月　　日認定 | | （否とする理由） |  | □1号　□2号　□　3号  （□標　□短） |
| 支給（入園）の可否 | | | 支給（利用）期間 | |
| 可・否 | （否とする理由） | | 自：令和　　　　年　　　　月　　　　日  至：令和　　　　年　　　　月　　　　日 | |
| 入所施設（事業者）名 |  | | | |
| 備　　考 |  | | | |

記入上の注意

　この支給認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ、提出してください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

（表面）

1　「申請児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。

2　「障害者手帳の有無」の欄は、入園児童にかかる障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳等）の有無について、該当するものを○で囲んでください。

3　「保護者住所・連絡先」欄の（連絡先）については、連絡先が複数ある場合は連絡のつきやすい順に全て記入してください。

4　「認定番号」の欄は、入園児童がすでに支給認定を受けている場合は、該当申請児童に係る認定番号を記入してください。　　※　今年は記入しなくて良いです。

5　2）「世帯の状況」の欄は、入園児童本人以外の入園児童の両親及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」欄は該当するものを○で囲んでください。「生活保護の適用の有無」「障害者手帳等の有無」「家庭の状況」の欄は、該当する□にチェック（☑）をしてください。

（裏面）

6　3）「利用を希望する期間」の欄は、幼稚園就園始期に達するまでのうち、施設の利用を希望する期間を記入してください。（「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合は、保育の実施が必要な理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。）

７　保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

|  |
| --- |
| 保育の認定基準  　保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。  (1)就労等（家庭外労働）⇒児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合  　　　　 （家庭内労働）⇒児童の保護者が家庭で仕事を離れて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合  (2)妊娠・出産⇒児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合  (3)疾病・障害⇒児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合  (4)介護等⇒児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合  (5)災害復旧⇒火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合  (6)求職活動⇒児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合  (7)就学⇒児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合 |

８　4）「保育の利用を必要とする理由」の欄は、表面の2）「世帯の状況」の欄に記入した児童の世帯員のうち

親ごとに児童を保育できない理由を該当する全ての□にチェック(☑)し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入してください。

９　5）「税情報等の提供にあたっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認の上、署名してください。

※（留意事項）支給認定（保育の必要性の認定）及び施設への入所については、

・保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合

・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合

・保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合

がありますので、あらかじめご承知ください。